10月31日（土）9:00～10:00　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営（戦略・R&Dマネジメント）① 座長　若林秀樹	一般講演 〈ホットイシュー〉 AI時代の知識創造基盤と研究ガバナンスの再構築① 座長　細野光章	一般講演 技術経営（事例・ビジネスモデル・事業化）① 座長　伊藤　伸	一般講演 研究・イノベーション政策① 座長　永田晃也	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究・イノベーションのグローバル化戦略と未来社会の共創① 座長　福田佳也乃	一般講演 産官学連携・地域① 座長　西川洋行	一般講演 知的財産① 座長　隅藏康一	
9:00	1A01 日本における外国人労働者とイノベーション―労働力の供給と活用― ○林　信濃（常葉大）	1B01 AI計算インフラ投資における会計リスクの可視性―GPU・メモリ・データセンターの耐用年数、契約構造及びリスク負担主体の分析― ○正木孝和（熊大総研）	1C01 高シェア新規商材創出のメカニズム研究 ○加藤　圭（東京理科大），内海京久（高知工科大／東京理科大）	1D01 採択課題テキストからみる研究助成ポートフォリオの時系列変化―JSPS・NIH・NSF・UKRIの比較分析― ○伊田（木村）美紀（NISTEP）	1E01 生成AI時代の健康データガバナンスと知識創造基盤の再構築―EHDSと日本の"Web of Laws"にみる『Regulated Commons』の制度設計― ○駒谷剛志（神戸大／同志社大／慶大／米Akron大／リヒテンシュタイン私立大）	1F01 地域イノベーションと4重らせんの発展 ○要田徳子（財務省），桑嶋健一（東大）	1G01 知的財産制度が国の発展に与える影響の研究 ○谷治和文（成城大）	9:00
9:20	1A02 日本創製グローバル後期開発品目の創製主体と技術特性の分析―日本型創薬イノベーションモデルへの示唆― ○奥山　亮（北陸先端大）	1B02 形式知化は何を消すのか―政策議論における「形式化された無知」と応答責任の空洞化 ○石橋　哲（クロト・パートナーズ）	1C02 由利本荘市＆にかほ市へ活動拡大の地域産学官連携スタイル堀切川モデルの継続発展要因について ○林　聖子（亜細亜大）	1D02 ユーザーとの協創による計量書誌分析支援ツールの開発 ○山下泰弘，髙濱康輝（JST）	1E02 フォーサイト海外動向：政府・国際機関における実践と制度化 ○岡村麻子（NISTEP）	1F02 日本の大学における発明届出件数の変動に対する特許出願・資源応答のパネル分析 ○室田正樹，後藤 美香（東京科学大）	1G02 コニール®錠の形状の保護に関する考察 ○曽我　諒（日大）	9:20
9:40	1A03 COVID-19下における研究開発資源の再配分戦略と新製品開発成果―研究開発能力による異質性に着目したパネルデータ分析― ○佐々木達郎（NISTEP）	1B03 生成AIを介した暗黙知の明示化はいかに可能か―媒介から構造への展開 ○小野田敬（名古屋工大），伊藤泰信（北陸先端大）	1C03 新規材料上市におけるリスク分散型多角化戦略の研究―巨額設備投資の「死の谷」を乗り越える組織戦略の探索― ○山嵜北斗，林田英樹（東京農工大）	1D03 デジタルガバナンス・コードの実践がもたらす成果の早期顕在化―DX銘柄を用いた反実仮想的実証分析― ○若菜健太郎，諏訪園貞明（東京理科大）	1E03 第12回科学技術予測調査：未来シナリオから捉える社会変容の兆し ○岡村麻子（NISTEP）	1F03 学際性再考：学際性と学際的実践―研究者の認識変容としてのTDA形成に向けて― ○桑島修一郎，上田義勝，仲上祐斗（京大）	1G03 大学発ベンチャーの短期黒字化に関する要因分析 ○松野広一（経済産業研究所）	9:40
10:00								10:00

10月31日（土）10:00～10:40　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	1A04 研究者のパーソナリティと組織マネジメントが研究成果に及ぼす影響に関する分析 ○佐々木達郎（NISTEP），隅藏康一（政研大），池内健太（経済産業研究所／NISTEP）	1B04 討論	1C04 環境経済におけるファイナンスの研究 ○亀谷祥治（対外経済貿易大）	1D04 変容する米国の研究大学―トランプ政権の科学技術政策の長期的なインパクト ○遠藤　悟（元・日本学術振興会）	1E04 討論	1F04 形成途上の半導体エコシステムを作動させるアクセラレータ機能―東京・熊本・台湾を結ぶ熊大総研のケース分析― ○正木孝和（熊大総研）	1G04 パテントリンケージ制度の国際比較に関する研究 ○加藤　浩（日大），下川昌文（山口東京理科大），清水紀子（札幌医科大）	10:00
10:20	1A05 認識されながら放置される開発遅延の組織メカニズム ○徳光淳典，井上悟志（東京理科大）		1C05 賃貸住宅の未入居とクレーム発生のメカニズム ○岡井賢治（東京理科大），内海京久（高知工科大／東京理科大）	1D05 AI for Scienceによる知識価値化の加速メカニズムに関する一考察―比較事例研究に向けた分析枠組み― ○野呂高樹（未来工研）		1F05 発表中止		10:20
10:40								10:40

10月31日（土）10:50～11:50　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営（戦略・R&Dマネジメント）② 座長　奥山　亮	一般講演 〈ホットイシュー〉 AI時代の知識創造基盤と研究ガバナンスの再構築② 座長　桑島修一郎	一般講演 技術経営（事例・ビジネスモデル・事業化）② 座長　林　聖子	一般講演 研究・イノベーション政策② 座長　岡村麻子	一般講演 〈ホットイシュー〉 産業変革時代の競争戦略とルール形成① 座長　谷治和文	一般講演 科学と社会① 座長　小林俊哉	一般講演 産官学連携・地域② 座長　白肌邦生	
10:50	1A06 社会人向けE-MOTの学習成果と修了生ネットワーク～若林教授ゼミのケーススタディ～ ―MBAを対象とした研究およびトヨタ型知識共有ネットワークとの比較― ○正木孝和（熊大総研）	1B06 AI（人工知能）技術の発展と第4次産業革命についての考察 ○三木基実（横浜国大），西原一嘉（大阪電通大），苗村昭夫（ユニックス），高田耕平（高田プラニング），大槻眞一（阪南大）	1C06 発表中止	1D06 イノベーション・エコシステムにおける専有可能性問題の変化―探索的調査結果に基づく考察― ○永田晃也（北陸先端大）	1E06 Tier2自動車部品メーカーの創発的戦略実行による事業成長 ○太田啓文（茨城大）	1F06 環境科学技術研究所の青森県における共創活動と最近の展開について ○角田英之（環境科学技術研究所）	1G06 地域イノベーションの越境連携における近接性の相補メカニズム―郡山・諏訪の中間組織コーディネーターに関する比較事例分析― ○三井琳子（イトーキ）	10:50
11:10	1A07 発表中止	1B07 AIの発展と第4次産業革命についての考察～日本のものづくりの強み「すり合わせ力」への影響とその対策～ ○長野寛之（東北大）	1C07 ニッチ製造業におけるアーキテクチャの変革と破壊的イノベーション：～ZWO社（スマート天体望遠鏡）の事例を中心に～ ○鈴木勝博（桜美林大）	1D07 中国におけるAI政策と研究開発動向 ○松田侑奈（JST）	1E07 クラスターを創る政策の終焉―『地域未来戦略』にみる選別型クラスター政策の成立 ○品田誠司（東北福祉大）	1F07 安全・安心分野におけるテクノロジーの活用に着目した成功・失敗要因に関する探索的検討 ○小松原康弘（セコムIS研究所／前・富山大），井ノ口宗成（立命館大）	1G07 香川大学におけるコンソーシアム形成に関する考察―産学共創リサーチ・ファームとの関わりに着目して― ○中村綾花，八重樫理人（香川大）	11:10
11:30	1A08 企業の機会獲得と機会損失を考慮した戦略的リスクマネジメント～組織全体に納得感のある意思決定とはなにか～ ○箱田裕子，井上悟志（東京理科大）	1B08 介護分野におけるAIによる業務代替と実空間支援への展望―nicocareによるケアマネジメント支援を事例として― ○清水晴陽（NICO），小竹暢隆（開志創造大）	1C08 成熟製造業における新規事業の停滞構造に関する研究 ○前田健次，日戸浩之（東京理科大）	1D08 印豪星韓台の研究・イノベーション拠点 ○福田佳也乃（JST）	1E08 グローバル・バリューチェーンの多極化と後発国産業能力のアップグレード―タイヤ企業Otaniの事例にみる新興地場企業の創業と発展― ○馬場敏幸（法政大）	1F08 安全の語りと応答の不能―2026年AIモデル強制停止事件を照明装置とするサイバーセキュリティ制度語り批判 ○石橋　哲（クロト・パートナーズ）	1G08 地域性に基づく地域産学官連携の特性分析と類型化 ○西川洋行（NISTEP）	11:30
11:50								11:50

10月31日（土）11:50～12:50　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	1A09 発明者の企業間移動に伴う知識逆流 ○金　磊，中村健太（神戸大）	1B09 AIの発展と第4次産業革命についての考察～問題点と解決策 ○上田富男	1C09 AIの経営における普及状況と成果に関する調査研究 ○笠原英一（立教大），中島成晃（アジア太平洋マーケティング研究所）	1D09 ELSI並びにRRIの観点からのムーンショット研究開発プログラムの評価―九州大学における事例 ○鶴屋奈央（佐賀大），脇　崇晴（九大），庄司観（長岡技術科学大），鎌谷高志（がん研究会），山西陽子，小林俊哉（九大）	1E09 討論	1F09 問いの杭を打ち続ける―妥当性検証に耐える自己と、問いに開かれ続ける制度― ○石橋　哲（クロト・パートナーズ）	1G09 科学技術を基盤とした産学連携・地域イノベーションにおいて大学に期待される役割―九州・沖縄ヒアリング調査を通じた実証的分析― ○荒木寛幸（NISTEP）	11:50
12:10		1B10 デジタルAIとフィジカルAIの共進による製造業の再浮揚―アマゾンAWS×ASCSの二重OSモデルに学ぶ産業構造転換 ○渡辺千仭（東京科学大）	1C10 AI use transforming data centers: how to address challenges and highlighting strategic recommendations ○Yaeko Mitsumori（The Univ. of Osaka）	1D10 大阪・関西万博におけるDACの実証研究について～ムーンショット型研究開発事業目標4におけるNEDOのマネジメント～ ○名越丹理，前野武史（NEDO）		1F10 コンプライアンス研修はなぜつまらないのか―制度語り、応答責任、そして徴候の判定をめぐって― ○石橋　哲（クロト・パートナーズ）	1G10 大学発スタートアップ創出を促すエコシステムのメカニズム解明 ○林　浩嗣，日戸浩之（東京理科大）	12:10
12:30	12:30～13:15 **ランチタイムセッション（文部科学省）** 「文部科学省におけるメタサイエンスの取組～CATALYSTについて～」	1B11 討論				1F11 プラスチック問題のエコシステム―内装壁紙業界を事例とした海洋プラスチック問題と脱炭素化の構造分析― 金子ひな，○桐山恵理子（埼玉大）	1G11 地域未来牽引企業におけるイノベーションの創出状況～セクタ間比較と組織文化の影響～ ○鈴木勝博（桜美林大）	12:30
12:50								12:50

10月31日（土）13:30～14:10　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営（戦略・R&Dマネジメント）③ 座長　佐々木 達 郎	一般講演 〈ホットイシュー〉 AI時代の知識創造基盤と研究ガバナンスの再構築③ 座長　野 呂 高 樹	一般講演 イノベーション・起業① 座長　町 田 尚 子	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究力を支える人材・基盤・評価の変革① 座長　伊 藤 正 実	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究・イノベーションのグローバル化戦略と未来社会の共創② 座長　林 信 濃	一般講演 国際（競争と協調）① 座長　加 藤 浩	一般講演 人材① 座長　角 田 英 之	
13:30	1A15 コアプロダクトで事業を行っている製造企業の組織能力 ○田代　功，白肌邦生（北陸先端大）	1B15 PID戦略の国際潮流と研究可視化の未来 ○南山泰之（東大），林和弘（NISTEP）	1C15 大学発ベンチャー創出の蓄積・更新・持続性―NISTEP企業名辞書と特許出願接続テーブルによる動態分析― 中山保夫（NISTEP）， ○細野光章（NISTEP／東海国立大学機構）， 富澤宏之（NISTEP）	1D15 建設業における技術実装ガバナンスと資本効率の実証的研究 ○永井裕之，諏訪園貞明（東京理科大）	1E15 ミレニアムプロジェクトの概要―国際ネットワークによる未来研究の展開― ○藤井明子（三井物産戦略研究所），小林隼人（ブリコラージュ／Millennium Project Japan Node），岡村麻子（NISTEP）	1F15 国際共同研究は学術的・技術的インパクトを高めるのか―日本の国立大学の論文データによる連携形態別分析― ○小島千草（名古屋市立大）	1G15 生成AI時代の研究教育指導と教育の未来 ○松田　健（阪南大）	13:30
13:50	1A16 B2B製造企業における顧客との共創プロセスに関する研究―試作機・一号機の意味の転換に着目して― ○西尾好司（文教大）， 平田　透（園田学園大）	1B16 発表中止	1C16 NBIにみる動的市場選別システム：分散探索・市場検証・適応的資本配分 ○藤原孝男（豊橋技術科学大）	1D16 大学研究者数の二重構造への試行的分析―e-Rad登録者数と科研費応募資格者数の乖離から― ○伊藤　伸（NISTEP）， 高橋真木子（金沢工大）	1E16 Research Integrity as the Foundation for the Globalization of Research and Academic Societies: A Comparative Analysis of World Conference on Research Integrity Statements (2010-2024) ○Takehito Kamata (Sophia Univ.)	1F16 インドネシアのSTI政策動向と今後の日尼協力の展望 ○光盛史郎（JST）	1G16 大阪大学工学研究科共同研究講座、協働研究所：Industry on Campus による人材育成 ○安田　誠，荒平智子（阪大）	13:50
14:10								14:10

10月31日（土）14:10～15:10 ＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:10	1A17 日本企業が自動運転車で競争優位を獲得するためには ○中村吉明（専修大）	1B17 日本企業のイノベーション促進に向けた方策：AIエージェントとの協働による検討 ○隅蔵康一（政研大），枷場博文（MPUF R&D研究会／種智院大），三原祐治（MPUF R&D研究会）	1C17 国家主導から分散型バリデーションへ：インド宇宙ベンチャー生態系における評価システムの進化 ○藤原孝男（豊橋技術科学大）	1D17 大規模言語モデルを用いたData Availability Statementの類型化と時系列分析：PLOS ONE掲載論文（2014-2025年）の事例 ○和田基秀（公立はこだて未来大），横井慶子（東大），島内宏和（公立はこだて未来大）	1E17 発表中止	1F17 タイの発明者を活用した国際出願特許の出願人の時系列定量分析 ○山本創造（泰日工業大），近藤正幸（横国大）	1G17 探究型オンライン学習によるアントレプレナーシップ・マインドセットの育成―社会人大学院生を対象とした混合研究法による検討 ○ヤング吉原麻里子（スタンフォード大／東北大），村木　聡（県立広島大）	14:10
14:30		1B18 人間・AIエージェント複合型ファカルティーチームの組織設計と運用：AI時代のファカルティーデベロップメント ○枷場博文（MPUF R&D研究会／種智院大），三原祐治（MPUF R&D研究会），隅蔵康一（政研大）	1C18 エネルギー技術スタートアップの資金動員の課題に関する質的インタビュー分析 ○広瀬大地（スタンフォード大），岩田紘宜（慶大）	1D18 研究データ管理計画（DMP）は何を管理するのか ○小野英理，沼尻保奈美（京大）	1E18 討論	1F18 2019年以後の米国における科学論文生産構造の分析 ○北島謙生，小柴　等（NISTEP）	1G18 博士人材追跡調査からみる博士人材の研究分野別キャリア動向の現在 ○川村真理（NISTEP）	14:30
14:50		1B19 討論		1D19 討論		1F19 台湾におけるマルチユース技術開発動向 ○堀内信彦，北場　林（JST）		14:50
15:10								15:10

10月31日（土）15:20～16:20　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域③ 座長　渡邉 万記子	一般講演 〈ホットイシュー〉 生成AI時代の教育・人的資本形成の再設計① 座長　遠藤 悟	一般講演 イノベーション・起業② 座長　石橋 哲	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究力を支える人材・基盤・評価の変革② 座長　山下泰弘	一般講演 〈ホットイシュー〉 産業変革時代の競争戦略とルール形成② 座長　中村吉明	一般講演 科学と社会② 座長　北島謙生		
15:20	1A20 発表中止	1B20 AIリスキリングの学習転移を規定する要因―アンラーニングをめぐる5類型の探索的検討― ○向江信人（NTTドコモビジネス／東京理科大），諏訪園貞明（東京理科大）	1C20 地域機械工具商社の存在意義 ○菊﨑敏史（東京理科大），内海京久（高知工科大／東京理科大）	1D20 研究チームの論文創出数とチームを構成する研究者のタイプとの相関性 ○開本　亮（大阪工大），難波英嗣（中央大），杉山典正（大阪工大）	1E20 資本再編と共通ガバナンスによる産地企業群の存続戦略―北陸繊維産業における構造的空隙と企業間連携のケーススタディ― ○正木孝和（熊大総研）	1F20 科学と社会をつなぐ責任ある研究人材の育成：SFプロトタイピングを活用したRRI教育の実践 ○白肌邦生（北陸先端大）		15:20
15:40	1A21 韓国フィジカルAI分野におけるエコシステム形成と産学連携 ○安　順花（JST）	1B21 AI活用の百人超え対面グループワーク授業への挑戦～熊大ケーススタディ ○若林秀樹（熊本大）	1C21 起業目的が戦略と成果に与える影響 ○阿知和勇人（愛知学院大）	1D21 URAの資格認証制度の現状と課題 ○伊藤正実（群馬大）	1E21 半導体サプライチェーンにおける関係的価値と関係的負債の共進化―Relational Viewを用いた事例分析― ○唐沢　史（元・東京理科大），諏訪園貞明（東京理科大）	1F21 戸建住宅における消費者の断熱性能選択に関する研究―便益情報の偏りが消費者の性能選択行動に与える影響― ○山口ゆかり，諏訪園貞明（東京理科大）		15:40
16:00	1A22 地域イノベーション創出の取り組み～（公財）中国地域創造研究センターの新価値共同研究プロジェクトの事業化事例～ ○中村　修，田中　誠（中国地域創造研究センター）	1B22 22世紀を見据えた持続可能な人財再構築と社会システム・知識の進化 ○三重野徹（元・東日本国際大／元・日本IBM）	1C22 ハイテク起業家のキャリアコンピテンシー ○村上由紀子（早大）	1D22 「科学技術人材に関する基本政策」の意義と課題 ○磯谷桂介（中部大）	1E22 日本の科学技術政策をめぐる複合的不確実性に対する法システムの「標準化」デザインに関する一考察―AI法制を事例として― ○中山敬太（早大）	1F22 科学技術に関する意識と偽情報・誤情報の判断材料と反応 ○伊藤　伸（NISTEP），加納　圭（滋賀大），岡村麻子，小倉康弘，松室寛治（NISTEP）		16:00
16:20								16:20

10月31日（土）16:20～17:20　＜オンライン開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	1A23 九州半導体サプライチェーンにおける空間変容と構造変化：設備投資データに基づく空間分析と多重対応分析 ○平田　実（九州産業大／九大）	1B23 有価証券報告書にもとづく企業のAI人材育成姿勢と人的資本形成の考察 ○宮脇啓透（昭和女子大）	1C23 「北漂一族」起業家の生活適応と起業家活動に関する予備的考察 ○黄　琪（岡山大／九大）	1D23 AI時代におけるバックオフィス人材の役割・求められる能力の変容―制度設計の現実適合性を高める高度ゼネラリストへの進化― ○中野香織，諏訪園貞明（東京理科大）	1E23 討論	1F23 イノベーションの正統性と個人的受容の関係 ○古橋正成（オズマピーアール）		16:20
16:40	1A24 地域イノベーションに関するヒアリング調査～北陸・中国・四国～ ○松本泰彦，荒木寛幸，藤田健一（NISTEP）	1B24 アートとロードマッピングによるイノベーション能力開発手法の提案 ○西中美和（香川大）	1C24 バーモントカレーうますぎ問題―成熟消費財から考える「飽和成長論」 ○中野実花（日大）	1D24 スタートアップファンド採択率と研究者のタイプとの相関性 ○開本　亮（大阪工大），難波英嗣（中央大），杉山典正（大阪工大）		1F24 新型コロナウイルス感染症に伴う社会的行動制限が大学における科学コミュニケーション活動へ及ぼした影響 ○小林俊哉（九大）		16:40
17:00		1B25 討論	1C25 イノベーションの創出につながるコーポレート機能の在り方 研究開発型ベンチャーにおける「死の谷」克服に向けたアクセル機能の考察 ○東木隆則，井上悟志（東京理科大）	1D25 討論		1F25 先端科学技術政策をめぐる「戦略的予防措置」は「法のイノベーション」をもたらし得るか―戦略的環境アセスメントを事例とした検討― ○中山敬太（早大）		17:00
17:20								17:20

11月01日（日）9:00～10:00　＜ハイブリッド開催＞

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 研究・イノベーション政策③ 座長　黒河昭雄	一般講演 分析と評価① 座長　小林直人	一般講演 〈ホットイシュー〉 産業変革時代の競争戦略とルール形成③ 座長　高山正行	一般講演 技術経営（戦略・R&Dマネジメント）④ 座長　真保智行	一般講演 科学と社会③ 座長　斎藤尚樹			
9:00	2A01 E2E時代の自動運転における技術構造と安全性保証制度の変化 ○吉村直泰（経産省／政研大）	2B01 研究トピック4類型からみた被引用数Top10%論文指標の特性 ○村上昭義（NISTEP）	2C01 医薬分野の特許延長制度の整合的再構成 ―登録要件と効力範囲の実証的検討― ○村松大輔（みなとみらい特許事務所），清水紀子（札幌医科大）	2D01 親子企業間における資源再配分と特許活動の特性：知識活用および技術多様性に関する実証分析 ○羽田尚子（中央大／NISTEP）	2E01 「価値循環」の多義性：企業ミッションのバウンダリーオブジェクトとしての可能性 ○鹿野祐介（阪大），井上眞梨（メルカリ）			9:00
9:20	2A02 大学における研究リソースの配分についての分析：研究資金と研究時間の関係をめぐって ○富澤宏之（NISTEP）	2B02 企業におけるAIガイドラインの実態調査 ○小松久美子，ニーナジダノビチ，標葉隆馬，武田秀太郎（慶大）	2C02 環境要請とエネルギーの安定供給の振り子運動に学ぶ―石油企業の将来展望― ○横尾洋幸，諏訪園貞明（東京理科大）	2D02 傑出した事例に見るフロントランナーの試行錯誤の考察 ○板谷和彦（香川大）	2E02 エピジェネティクスを活用した若者のケアに関する倫理的・法的・社会的課題 ○標葉隆馬，篠宮紗和子（慶大）			9:20
9:40	2A03 位相的データ解析による科学技術分野の構造化と分野間関係の可視化 ○幸本和明（NEDO）	2B03 論文引用ネットワーク分析による技術知識の蓄積と領域間移転の可視化―ナノインプリント技術における離型・耐久性技術を事例として― ○梅澤朋一（金沢星稜大）	2C03 技術安全保障とその概念的基盤 ○仙石慎太郎（東京科学大），山本晃平（国際社会経済研究所）	2D03 「何となく理解」と「共有しているつもり」がイノベーションを停滞させる～イノベーション関連概念群の問題に関する一考察～ ○妹尾堅一郎，大井陽一（産学連携推進機構）	2E03 科学技術社会において「人間的である」こと―エーリッヒ・フロムの『希望の革命　技術の人間化をめざして』に基づく考察― ○松尾哲也（阪大）			9:40
10:00								10:00

11月01日（日）10:00～10:40　＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	2A04 ポンチ絵行政の系譜学―EBPMは何の上に「エビデンス」を掲げるのか ○吉澤　剛（早大）	2B04 人文学研究者が重視す人文学研究者が重視する研究成果と評価指標の乖離―全国規模の質問紙調査に基づく分析 ○押海圭一（国文学研究資料館／政研大），林　隆之（政研大）	2C04 競争力強化に向けた標準エコシステムの在り方 ○仲上祐斗（SenseDrive／京大）	2D04 地域金融機関によるMOT型コンサルティングサービス実現に関する考察 ○大橋　創，田村浩道（東京理科大）	2E04 科学技術イノベーション政策プラットフォーム構築の検討 ○隅藏康一，渡邉万記子，田中和哉，今村努（政研大）			10:00
10:20		2B05 文献データ解析によるがん抑制遺伝子ATM研究の動向と治療応用領域の探索 ○工藤晴香，小林由幸，岩佐はなこ，蔭山逸行，児玉　耕太（星薬科大）	2C05 討論	2D05 失われた「あの味」の再現―SECIモデルによる暗黙知再構築プロセスの分析― ○樋口元信，山口智太郎（山口油屋福太郎）				10:20
10:40								10:40

11月01日（日）10:50～11:50　＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 研究・イノベーション政策④ 座長　富澤宏之	一般講演 分析と評価② 座長　村上昭義	一般講演 〈ホットイシュー〉 産業変革時代の競争戦略とルール形成④ 座長　吉澤　剛	一般講演 技術経営（戦略・R&Dマネジメント）⑤ 座長　羽田尚子	一般講演 〈ホットイシュー〉 AI時代の知識創造基盤と研究ガバナンスの再構築④ 座長　標葉隆馬	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究力を支える人材・基盤・評価の変革③ 座長　荒砂　茜		
10:50	2A06 科学的知見の政策利用における促進要因と障壁の認識―行政官・研究者調査の分析 ○黒河昭雄（神奈川県立保健福祉大），菊地乃依瑠（政研大）	2B06 Principal-Agent理論に基づく研究者の資金獲得戦略の分析：NIHの助成金申請書におけるInterdisciplinaryを自称する研究を事例として ○宮部裕貴（東大／NISTEP），小柴　等（NISTEP）	2C06 ファインバブル研究の標準化に向けた言語解析―生存圏科学への展開― ○上田義勝，仲上 祐斗，桑島修一郎（京大）	2D06 半導体製造装置における競争優位の分化：工程別シェアの実証分析 ○有馬宏和（武蔵野大）	2E06 先端クラウドツール・AIフル活用による研究力向上・成果実装への取組～千葉大DSCのチャレンジ ○斎藤尚樹（千葉大）	2F06 名誉教授DX構築による国家研究力の回復 ○清家彰敏（富山大／ハリウッド大学院大）		10:50
11:10	2A07 科学技術イノベーション政策における研究代表者（PI）に求められる能力に関する考察 ○綿貫直子（政研大）	2B07 引用文脈を用いない抄録に基づく引用意図の推定 ○引野晴貴，七丈直弘（一橋大）	2C07 企業価値創造における国際標準化の役割に関する考察 ○高田真紀（政研大）	2D07 研究開発実施企業における博士課程修了者の需要行動に関する計量分析 ○北島謙生（NISTEP）	2E07 AI for Science時代の科学研究はどう変わるのか―メタサイエンスの観点を踏まえて ○阪口幸駿（JST）	2F07 半導体政策で欠けている外国人政策 ○若林秀樹（熊本大）		11:10
11:30	2A08 研究分野の形成・発展を規定する要因―1980～2000年のニューラルネットワーク研究の事例分析― ○池田徳菜（政研大／内閣府）	2B08 がんとヘパラナーゼに関する研究動向：ビブリオメトリクス解析 ○滝澤初音，岩佐はな子，小林由幸，蔭山逸行，児玉耕太（星薬科大）	2C08 防衛イノベーションの比較事例研究と共進化要件の案出 ○橋本隆行（防衛省），仙石愼太郎（東京科学大）	2D08 知識ネットワークとR&D組織の分化 ○真保智行（関東学院大），中内基博（青山学院大）	2E08 オープンサイエンス政策の成熟と、AI for Science、次世代EBPMを踏まえた構成学的メタサイエンス ○林　和弘（NISTEP）	2F08 JST次世代エッジAI半導体プロジェクトの挑戦～もう一つのイノベーションはマネジメントとリーダーシップ ○若林秀樹（熊本大）		11:30
11:50								11:50

11月01日（日）11:50～12:50　＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	2A09 卓越拠点は何を変えるのか―分析単位を人から論文へ移して測るWPI の効果 ○七丈直弘（一橋大）	2B09 SDGs達成に向けたグローバル研究ランドスケープの国別比較分析 ○Wannawattana Sakkrapong（政研大）	2C09 サーキュラーエコノミー（循環経済）における未開拓な論点群～関係づけ、相反・矛盾、会計原則の齟齬等を考察する～ ○妹尾堅一郎，八神実優（産学連携推進機構）	2D09 非学位教育プログラムにおける受講者選択に関する研究―大学ブランド・修了認証・教育課程の正規性に着目した研究設計― ○大木洵人（グローバルBiz専門職大）	2E09 研究データの利用・生成・変換プロセスの可視化：Horizon Europe AI関連プロジェクトDMPの分析 ○沼尻保奈美（京大），林　隆之（政研大）	2F09 共用研究設備は学部教育に何をもたらすか―マイスター育成プログラムと学生・指導教員へのアンケートから― ○林　史夫，田部井由香里，望田久恵（群馬大）		11:50
12:10	2A10 日本の国立研究所システムの経緯と現状～STIシステムから見たその特徴と今後の方向～ ○市川　類（JST）	2B10 英国REF2029の新動向とAI時代の研究評価 ○小林直人（早大）	2C10 討論	2D10 戦略策定モデルの設定と調査分析システムの構築 ○上野　真（宇宙航空研究開発機構）	2E10 多様な大規模言語モデルにおける科学技術政策・高等教育政策領域での質問応答能力の測定 ○高山正行（NISTEP／滋賀大），三内顕義（NISTEP／京大／滋賀大／東大／理研／NII），清水昌平（NISTEP／阪大／滋賀大／京大／理研）	2F10 研究基盤を支える高度技術人材制度の比較分析―海外研究機関の事例に基づく分析視点の試論― ○江端新吾，大木洵人（東京科学大）		12:10
12:30		2B11 研究インテリジェンス型評価が導く「次の一手」 ○森本行人（早大）			2E11 討論	2F11 討論		12:30
12:50								12:50

11月01日（日）13:30～14:10　＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 研究・イノベーション政策⑤ 座長　市川　類	一般講演 分析と評価③ 座長　森本行人	一般講演 〈ホットイシュー〉 産業変革時代の競争戦略とルール形成⑤ 座長　吉岡（小林）徹	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究・イノベーションのグローバル化戦略と未来社会の共創③ 座長　板谷和彦	一般講演 〈ホットイシュー〉 AI時代の知識創造基盤と研究ガバナンスの再構築⑤ 座長　林　和弘	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究力を支える人材・基盤・評価の変革④ 座長　鳥谷真佐子		
13:30	2A15 人材未来庁（仮称）の提言と実現に関して 他―超党派国会議員連盟「教育立国推進協議会」に於ける取り組み― ○若月　聡（東京理科大／日本工業大／東邦大／教育立国推進協議会），若月温美（東葉高校／玉川大／学習院大）	2B15 SPReAD1000と科研費の機関別応募数・採択数比較 ○岡本拓士（ハロモナス）	2C15 「雑・繊維」をレイヤー論と連環モデルでひもとく～衣類の再資源化に関する一考察～ ○八神実優，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）	2D15 認知症の早期把握と発症遅延を支えるSTI政策 ○金田翔太（東大），谷村竜太郎（政研大），Becker Carl（京大）	2E15 開かれた国際連携を支える研究セキュリティのリスク評価のあり方 ○明谷早映子（東大）	2F15 ハイインパクト論文分析からみた研究力を支える研究設備・機器 ○荒砂　茜（東海大），境健太郎（宮崎大），佐々木隆太（北大）		13:30
13:50	2A16 ディープテックスタートアップの成長停滞要因分析と再成長支援モデルの提案 ○大坂吉伸（リバネス）	2B16 非対称距離ボロノイによる重点分野分析のための科学地図 ○西田徹志，七丈直弘（一橋大）	2C16 サーキュラーエコノミーとネイチャーポジティブの相反～企業事例から見たバイオ資源活用と生物多様性回復に関する一考察～ ○八神実優，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）	2D16 高評価半導体プロジェクトは出口戦略の明確性と新たなO/C戦略が鍵～フィジカルAIでの勝ち筋 ○若林秀樹（熊本大）	2E16 役割ベース研究知識グラフR-RKGによるミッション志向型研究資金の構造分析 ○川村隆浩，渡邊重則（東大）	2F16 マクロな歴史的視点からみる日本社会と創造性―戦後の4事例から ○佐藤　靖（新潟大）		13:50
14:10								14:10

11月01日（日）14:10～15:10 ＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:10	2A17 近年のシンガポールのAI政策・戦略 ○渡辺浩司（JST）	2B17 計量書誌学的解析による乳がん診断および予後関連研究の俯瞰的解析 ○岩佐はな子，蔭山逸行（星薬科大），Aria Helena（パシフィック大），小林由幸（星薬科大），宮下修人，仙石慎太郎（東京科学大），児玉耕太（星薬科大）	2C17 標準化を経営戦略にどう組み込むか：イノベーション・ガバナンスの概念枠組み ○糸久正人（法政大），仲上祐斗（SenseDrive／京大），仲津希子（電通総研），宮坂　敦（日本生産性本部），片桐顕（元・筑波大）	2D17 半導体政策の発展途上国の導入パターン比較 ○若林秀樹（熊本大）	2E17 アバターを活用したオンライン教育コンテンツの知的財産ガバナンス―生成AI時代の動的表現の評価と運用プロセス― ○阿部　仁（開志創造大）	2F17 社会変革を支える研究基盤としての「共創の場」―トランジション・マネジメントとトランジション・デザインの統合による地域イノベーション・エコシステムの再構築― ○董　芸，森下裕介（国際大GLOCOM），常盤拓司，田中浩也（慶大）		14:10
14:30	2A18 デルファイ調査検索の類似度検索により人工知能関連トピックを抽出 ○岸本晃彦		2C18 討論	2D18 討論	2E18 研究評価におけるAI利用の可能性と課題：科学政策研究分野の公開査読を用いた予備的分析 ○林　隆之（政研大），丸山浩平（早大）	2F18 研究者のウェルビーイングと研究文化の全国調査に向けて―主観的経験と創造性への経路をいかに観測するか― ○酒井朋子（NISTEP），Karel Svadlenka（東京都立大），佐野　智（NISTEP／IISE），渡辺友紀子（NISTEP），村山綾子（NISTEP／神奈川県立保健福祉大），手塚　茜（サセックス大），五十嵐中（慶大），鎗目　雅（香港科技大）		14:30
14:50	2A19 科研費審査システム改革2018による審査区分再編が研究者の応募行動に与えた影響―小区分パネルによる差の差分析 ○山盛　徹（筑波大）				2E19 討論	2F19 討論		14:50
15:10								15:10

11月01日（日）15:20～16:20　＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営（事例・ビジネスモデル・事業化）③ 座長　明谷 早映子	一般講演 人材② 座長　岡本 拓士	一般講演 イノベーション・起業③／国際（競争と協調）② 座長　糸久 正人	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究・イノベーションのグローバル化戦略と未来社会の共創④ 座長　七丈 直弘	一般講演 知的財産② 座長　佐藤 靖			
15:20	2A20 余剰再生可能エネルギーを家庭電力向けに家庭用蓄電池の有効活用したビジネスモデルの提案 ○森田泰行，諏訪園貞明（東京理科大）	2B20 企業のイノベーション創出に寄与する博士号取得者の汎用的スキル、経験、職場環境に関する研究 ○髙見暁子（NISTEP/慶大），当麻哲哉（慶大），伊田美紀，伊藤伸（NISTEP）	2C20 インドネシア発明者特許の権利者とその変遷―インドネシア在住発明者を含む国際出願特許の出願人の定量分析― ○近藤正幸（横国大）	2D20 研究・教育のグローバル・エッジ展開と「問いの力」の構造化：科学のあり方に基づくイノベーション政策の提言 ○三重野徹（元・東日本国際大／元・日本IBM）	2E20 日本企業の特許戦略の類型化―特許ストック・組織規模・博士人材に着目した探索的分析 ○中村文亮（同志社大），金　勝鎮（静岡大），氏田壮一郎（大阪経済法科大）			15:20
15:40	2A21 日本の自動車関連企業におけるCE開示の現状～「3R」「資源生産性」「使い続け」の観点で統合報告書を分析する～ ○大井陽一，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）	2B21 人文・社会科学分野の若手研究者が抱く研究分野の将来像と分野への貢献意識 ○阿久津侑里（政研大／国立歴史民俗博物館），林　隆之（政研大）	2C21 日本企業の中国を拠点とするグローバル・イノベーション・ネットワーク―インド拠点との比較も交えて― ○近藤正幸（横国大）	2D21 国際研究協力戦略・制度・理念に関する一考察―JSPS、UKRI、DAAD等を事例として― ○小林直人（早大）	2E21 WinnyからChatGPTまで―日本のデジタル・イノベーションはなぜ停滞したのか ○城所岩生（国際大）			15:40
16:00	2A22 大規模小売店の事例にみる野菜売場の新商品普及の阻害要因 ○太田　葵（東京理科大），内海京久（高知工科大／東京理科大）	2B22 非伝統的博士号の国際比較に基づく類型化の一考察 ○吉野宏志，竹内勝之，長谷武志，飯田頼嗣（東京科学大）	2C22 電力分野における大学発ディープテックスタートアップの知財戦略に基づく2社比較―事業拡大に必要とされる社外資源の獲得と総合商社の関与の可能性― ○小西隆介，高橋真木子（金沢工大）	2D22 大規模言語モデルによる特許発明のユニークさの定量化と特許維持期間への影響要因の解明 ○黒田夢子，鈴木潤，隅藏康一（政研大）	2E22 「イノベーションデッドロック」の知財マネジメント的対処法～「すくみ」状況の解消に向けて～ ○竹尾一成，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）			16:00
16:20								16:20

11月01日（日）16:20～17:00　＜ハイブリッド開催

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	2A23 北米核融合ベンチャーの資金調達における新しいレバレッジモデル―社会インフラ産業の新たな民間主導の社会実装アプローチ― ○服部健一（ヘリシティX）	2B23 中小企業の採用ブランディングと定着戦略―採用ジャーニーモデルの構築― ○伏見和訓，田村浩道（東京理科大）	2C23 大学アクターの大学への帰属意識と行動変容―大阪大学マスコット・ワニ博士の事例を通じて― ○井村亜矢（阪大）	2D23 討論	2E23 「相互黙認」という知財マネジメント～「すくみ」解消の手立てに関する一考察～ ○竹尾一成，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）			16:20
16:40		2B24 博士人材の産業界でのキャリア選択の現状 ○吉岡（小林）徹（一橋大／NISTEP），片岡純也（日大／NISTEP），横田一貴（横国大／NISTEP），川村真理，柴山創太郎（東大／NISTEP）	2C24 Advancing International Research Security: A Risk-Based Classification of Research Collaboration ○Takehito Kamata (Sophia Univ.)					16:40
17:00								17:00